

海外代理店レポート in マレーシア



6/3 (木曜)

マレーシアでは直近の新型コロナウイルスの感染再拡大に伴い、6月1日から14日までの2週間、ロックダウンを実施することになりました。マレーシア国内のロックダウンは昨春以来2度目になります。これにより人流の制限がかかるわけですが、物流に関するところでは、国際貿易産業省により業種に差はあるものの、60%以上の人員の出勤率が保てる工場については、条件付きで引き続き操業を可能としています。一見、日本での出社率削減とは相反しますが、感染防止対策をしっかりと講じた上で、60%以上の出勤率を保てるような工場には経済活動の面からも稼働させる狙いがあるものとみられます。空港に関してもフラッグシップのマレーシア航空をはじめ、日系キャリア他、通常に運航しており、港に関してもバース混みの影響はありますが、こちらも通常通りに動いています。同様に現時点では税関・国内運送についても通常通りの動きをみせています。